

e-ふらっとだより



恵庭市障がい者総合相談支援センター e-ふらっと
〒061-1445 恵庭市新町 30 番地 3
電話番号：0123-33-8222
FAX：0123-34-7744
メールアドレス
eflat.syougai@bz03.plala.or.jp
ホームページ
<http://eflat-syougai.com/>

e-ふらっとが大切にしたいこと

みなさんこんにちは。気候が安定しない日が続いていますが、雪解けと共に春の訪れを待ちわびている毎日です。そんな日常の中、新型コロナウイルスの感染拡大に不安を感じられている方もたくさんいらっしゃるかと思います。我々も同じく、一日も早い収束を祈るばかりです。e-ふらっとでは、みなさんの安心と健康のために、まず自分たちの健康を維持する上での職員の健康管理の徹底、不安を感じられた方から相談を受ける上での適切な情報把握と情報発信、持ち込まない・広げない感染予防策としてのご自宅や入所施設、医療機関への訪問の自粛などの感染症対策に努めています。これらは、その他の感染症予防のために必要なことでもありますので、今後も状況に応じて柔軟に対応していきたいと思っています。

さて、間もなく新年度が始まります。e-ふらっとも気持ち新たにスタートを切ります。

e-ふらっとは、地域に暮らす「誰もが気軽にふらっと立ち寄れる場所」、すべての方々がどのような相談でも出来る「まちのよろず相談屋」を基本理念として平成19年度から委託相談を展開してきました。また、平成27年度からは、障害福祉サービス等を利用される場合の入り口として必要な計画相談も一体的に実施するようになりました。

「よろず相談」と「計画相談」、性質は異なりますが、さまざまな困りごとを抱えている時に、一緒に考えながら「自分らしい生活」を模索し、自分が暮らしやすい生活を見出していき、作り出していきお手伝いをする、という面においてはどちらも同じ「相談」になります。答えのない人生に寄り添いながら歩いていく道、自分の生活を守るための人やサービスを結びつけるマネジメント、その違いだけです。

入り口は違って、一緒に悩んで、一緒に悲しんで、一緒に怒って、一緒に笑う。そんな当たり前の人と人との繋がりをこれからも大切に、みなさんが困った時に、困ってなくてもちょっとおしゃべりしたい時に、いつでも笑顔で迎えられる、そんな場所であり続けたいと思っています。(センター長・中川記)

第34回 e-ふらっとと学ぼうを開催しました！

11月20日(水)、恵庭市民会館大会議室にて「障がいのある方の性や対人関係について～主に発達障がいの方について～」をテーマに開催しました。

札幌市自閉症・発達障がい支援センター おがるの坂井氏を講師としてお招きし、主に発達障がいの方の特徴、特に対人関係についての全般的な講義、事例に基づいた対応の仕方などについてのレクチャーをしていただきました。当日は、事業所職員など多くの皆様にご参加いただきましたが、講義の他に参加者によるグループセッションも設け、お互いの事例や対応について話し合う機会や質疑応答等の時間も十分に持つことが出来、参加者からも大変好評頂きました。私達の日頃の業務に生かすことのできる貴重な学びが出来ました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。来年度も実り多い学びの場を企画していきたいと考えております！

(小谷記)



熱心に講師のお話を
聞く参加者の皆さん！

出前講座を行いました！

北柏木町内会の福祉部会から「障がいの制度について」の説明の依頼があり、11月12日（火）の福祉委員会にて出前講座に行ってきました。

同町内会では災害時に自力での避難が困難な方の安否確認や避難支援を地域で行う「避難行動要支援者制度」に積極的に取り組まれており、講座の後に「避難行動要支援者制度」の打合せが予定されていたことから、災害時の支援対象者のイメージに繋がるよう障がいの制度概要と合わせて、障がい種別毎に障がいの内容やどのような配慮が必要か等についてお話をさせていただきました。

福祉委員会には恵庭市きた地域包括支援センターからも出席がありましたが、参加者の方から「地域包括支援センターは何かあれば連携している身近な存在だが、障がいのことやe-ふらっとの存在は、今まで知らなかった」とのお話があり、障がいについて理解いただくためにも、「e-ふらっと」をもっと地域の方に知っていただく活動等の必要性を痛感しました。

今回のような機会をきっかけに、町内会や民生委員児童委員等、地域で活動されている方々との連携が広がっていくとありがたいので、出前講座など気軽にお声がけください。
(富田記)



e-ふらっと・包括連携強化会議を開催しました！

e-ふらっとと恵庭市内にある4つの地域包括支援センターのたよれーる（きた・ひがし・みなみ・中島 恵み野）はお互いに相談を受ける事業所です。日々相談を受けている中で8050問題や高齢になり障害者手帳を所持した方、きょうだいに障がいがあり、親にこれからのことを任されたなど、専門分野は異なりますが高齢のことも障がいのことも知っていく必要性や、連携が必須だという意見がどちらからも出されたことをきっかけに、令和1年12月9日に第1回目を開催しました。前半は『e-ふらっととは？』と題してe-ふらっとが何を大切に相談を受けているか、どんなことをしているのかなど、講義を行い、後半は、『たよれーるとどのようにe-ふらっとは関わっているか』事例を用いて説明。その後グループに分かれて意見を出し合いました。お互いに事業所名は知っていたけれど、顔を合わせたことがない人がいたり、話し合いの中でこんなことも相談しても構わなかったんだという認識をするなど有意義な時間でした。今後も是非継続していきたい！！という声ばかりで、来年度も継続していくことになりました。相談に来た人の思いを大切にしていきたい気持ちはどちらの事業所も変わらず、この絆を太く深くしていけるよう継続したいなと思います。（桑島記）

～e-ふらっと 土曜のつどい～

11月



『楽しく身体を動かそう！』ということでかしわのもりで卓球やバドミントン、よさこいなどをしました！

e-ふらっとでディズニーの短編アニメーションや、パラリンピック関連のアニメを見ました！



1月

2月



千歳市のそなえーるに行き、地震体験や避難体験などをしながら防災について学びました！

延期のお知らせ

3月21日実施予定の土曜のつどいですがコロナウィルスの感染拡大防止にあたり、新年度に延期します。再開の目途が立ちましたら追ってご案内いたしますので、よろしくお願い致します。